

警報 こわばる制御室

2/1
福

大声交錯 懸命に確認

今後の工程見通せず

高浜町水明のプレスセンタ
1では、記者や関西電力員ら約
20人が発電・送電の操作をす
る中継をテレビで見守ってい
た。午後2時1分、運転員が

「トリップ(自動停止)し
た。ライブ中継を見ていた
原子力事業本部発電グループ
の濱田裕幸マネジャーが高
木宏彰チーフマネジャーに耳
打ちした。当初、操作後10分
間としていたライブ中継は4
分間ほどで一方的に切れた。
間髪入れず、表情をこわば
らせた高木チーフマネジャー
が記者団に説明し始めた。並
列操作を行った際、主変圧器

・発電機の内部故障を指示警
報が鳴り、発電機とタービン、
原子炉がトリップした。制御
棒全48本は落ちている」
関西電力の広報担当者の動きは
慌ただしさを増す。午後2時
50分に関西電力事業本部の
宮田賢司・副事業本部長が緊
急会見。「並列するため、発
電機と送電設備をつないだ瞬
間、何が起きたか分からない」と
困惑した様子だった。

午後7時25分、コストラ
フ
としか思えない」と関西電力の管
理体制に疑問を呈した。
高浜町商工会の田中康隆会
長(59)は「原発は地元の大手
雇用創出先」とした上で、「安
全に留意して継続的に運転で
きるようにしてほしい」と話
した。

(成沙紀、成実宏一、坂下
ル当時の中央制御室内の映像
が発表された。異常事態を伝
とて当初の予定を急変すること
えられた豊松秀三原子力事業
本部長のこわばる表情が映っ
ていた。
これまで関西電力は、4号機
の再稼働に向け「万全の態勢
で準備してきた」と繰り返し
てきた。しかし、4号機は原
子炉起動前の2月20日に放射
性物質を含む1次冷却水漏れ
が発覚。原因対策を講じたこ
とで当初の予定を急変すること
なく、26日の再稼働に踏み切
った。
関西電力の計画では29日の発電
機・送電開始を経て3月下旬に
営業運転に入ることになって
いた。ただ、宮田副事業本部
長は「まずコストラフルの原因を
見極める。今後の工程は全く
未定」と表情を曇らせた。

高浜4号原子炉停止

「ファン、ファン、ファン」。関西電力高浜
原発4号機の発電・送電作業に入った瞬間、中
央制御室に複数の警報音が鳴り響いた。モニタ
ーには原子炉の停止を示すランプが点灯。「確
認して」「タービントリップ確認」。慌ただし
く確認作業に追われる運転員らの大きな声が交
錯した。原子炉は安全に自動停止したが、発電
・送電を目前にしたトラブルで、今後の工程は
見通せない状況となった。

(取材地) 高浜町水明 1面に本記

地元住民 再発防止求め

関西電力高浜原発4号機の
原子炉が緊急停止したトラ
ルを受け、地元住民からは
不安の声や再発防止を求める
声が上がった。今後の事故統
発を危惧し、関西電力を厳しく批
判する声もあった。

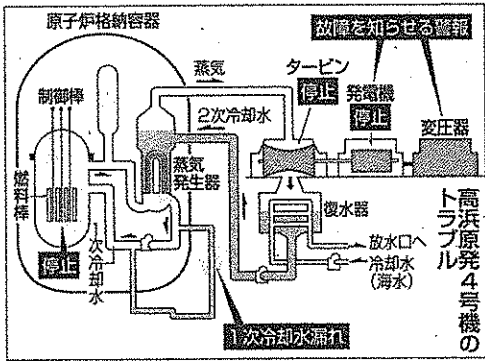
原発はすぐ止めるべきだ」と
憤った。
若狭の原発を考える会の木
原壮樹代表(72)は「京都府」は
「20日に1次冷却水漏れがあ
ったばかり。気が緩んでいる
(幸)

高浜町小和田、複合福祉施
設の代表取締役山本勝則さん
(61)は「原子力規制委員会
は何をどこまで見ているのか。
責任ある立場の人が真剣に考
えるべきだ」と懸念を述べた。
同原発の対岸にある音海区の
久自剛秀区長(69)は「原因究
明と対策をしっかりと行い、安
全第一で作業を進めてもらい
たい」と訴えた。

「もう動かすな原発! 福
井県民署名」実行委員会の大
久保恵子共同代表(越前市)
は「万全を期すと言いつ、真面
目に取り組んだ結果がこれな
ら、何を信じたらいのか。



原子炉が自動停止し、表情を曇らせた豊松
原子力事業本部長(右)ら。29日午後2時2
分、高浜町水明の高浜原発(代表撮影)



原子炉格納容器
故障を知らせる警報
タービン
発電機
変圧器
高浜原発4号機の
トラブル
原子炉
蒸気発生器
制御棒
原子炉
1次冷却水
放出口
海水
2次冷却水